

スマホで  
簡単!!

無料!!

# AIを活用した「横浜市版 すまいの終活ナビ」で 空家の解体をサポートします

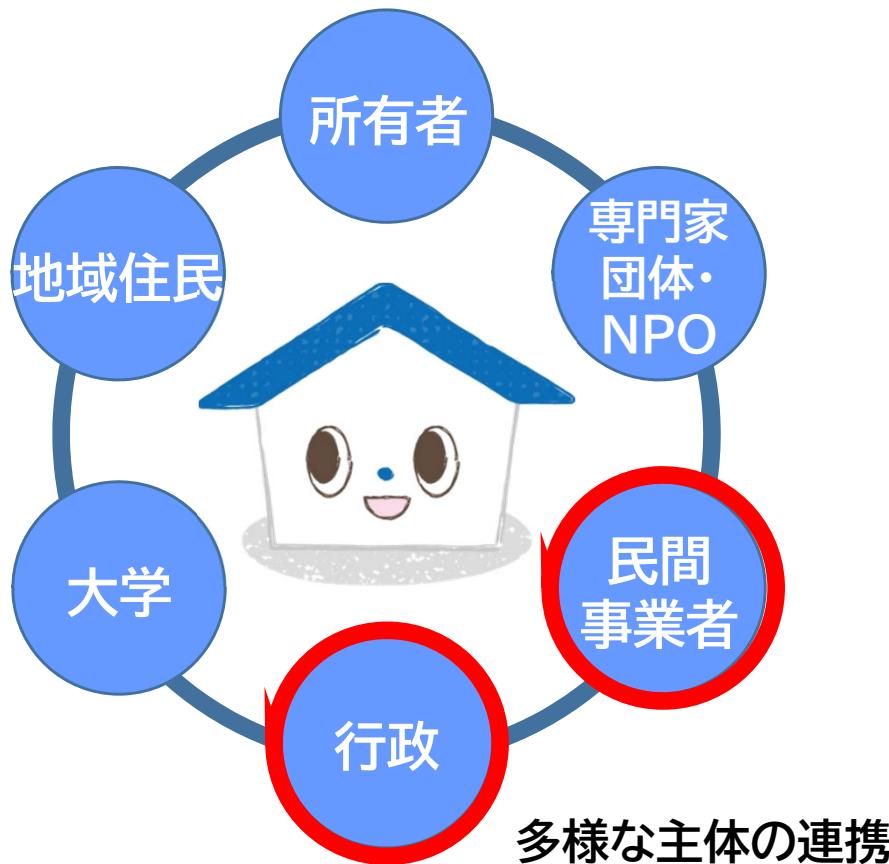
～株式会社クラッソーネと連携協定を締結～



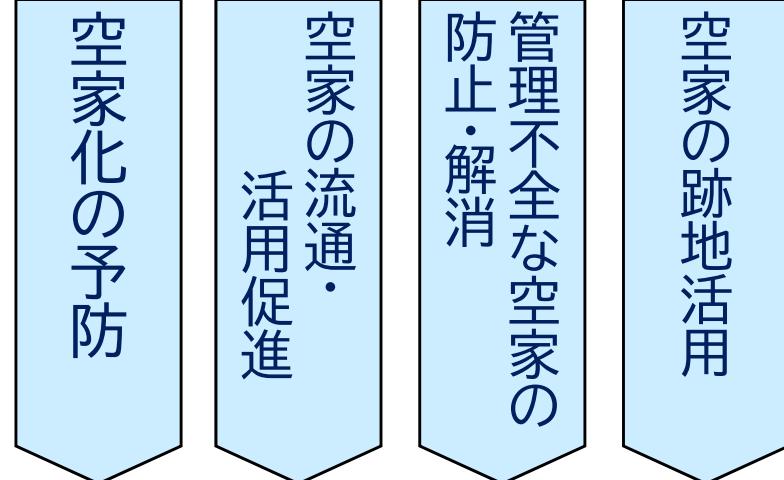
2022年9月30日  
市長定例記者会見  
説明資料

# 横浜市の空家対策

横浜市では、空家対策を総合的かつ計画的に実施するため  
「第2期 横浜市空家等対策計画」を策定(平成31年2月)



## 空家対策の4つの柱



所有者と行政だけでなく  
民間事業者などの多様な主体の  
連携により推進

# 管理されていない空家の問題

空家が適切に管理されずに放置されると、



倒壊のおそれ



外壁の剥離



屋根の飛散

周辺の家屋や通行人に危害を与える危険性が高まる

# 近隣住民の悩み = 市としての課題



# 一方、所有者も悩んでいる

## 市から所有者へ改善の働きかけ



改善したいけれど…

- ・解体費用は？誰に相談すれば…
- ・遠方に住んでいて、対応が難しい…
- ・相続したが、親族間の合意形成が進まない…



所有者

など

# ■ 所有者の悩みに対応する仕組みの必要性

所有者の  
悩みに対応



空家の解体が進み、  
市・地域住民の課題解決に！

具体的な対応策として…

- ◆ 解体工事の進め方や、解体費用が手軽に分かる
- ◆ 遠方に住んでいても、見積が取りやすい
- ◆ 土地の売却価格が手軽に分かる(合意形成が進みやすくなる)

このような仕組みが必要

# 連携協定の締結

横浜市と株式会社クラッソーネは、  
**「空家等の除却促進に係る連携協定」**を締結

全国初

解体費用と土地の売却価格  
の概算が同時にわかる

「横浜市版 すまいの終活ナビ」  
の活用

## ●建物解体費用概算額

上限額	2,352,000 円
下限額	1,739,000 円

## ●土地売却査定価格

上限額	30,043,000 円
下限額	19,938,000 円

<結果画面イメージ>

# ■ 株式会社クラッソーネについて

- ・2011年4月創業
- ・解体工事の一括見積もりサービス「クラッソーネ」を全国で展開する 建設テック企業
- ・ビジョン：「『街』の循環再生文化を育む」
- ・利用者累計10万人超



・良い工事会社に  
出会えて満足  
・見積もりの説明も  
丁寧で安心した



※画面は開発中のものを含み、  
実際の仕様とは異なる場合があります。

# 国土交通省 空き家対策モデル事業に採択

- ・解体費用シミュレーターを活用した事業が令和3年度、令和4年度の2年連続で採択
- ・これまで**35自治体**との連携実績あり(横浜市含め36自治体)
- ・利用数は累計**1万7000件**以上(2021年9月～2022年8月)

## 愛知県南知多町の事例



★市民からの**高評価**

★**行政代執行**を回避

このサービスがなかったら  
解体に踏み切れなかつた

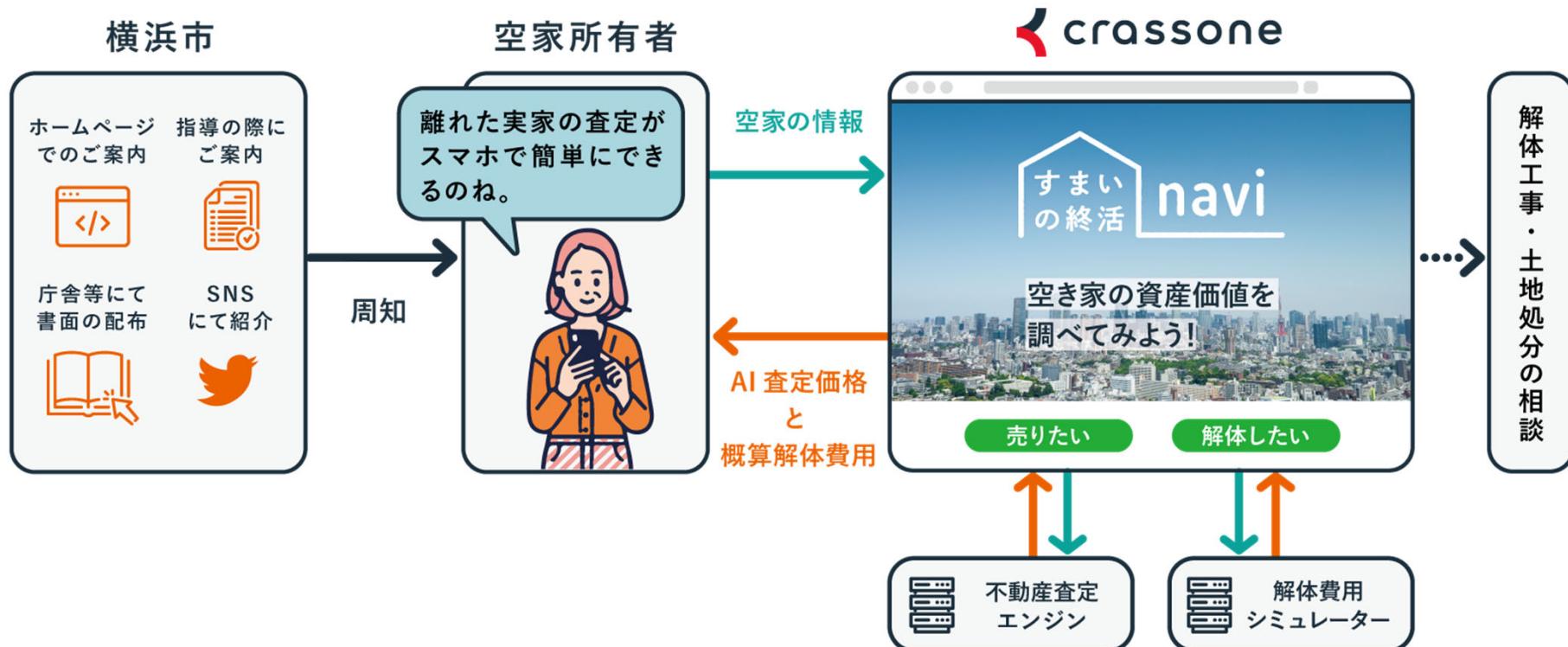
空き家  
所有者



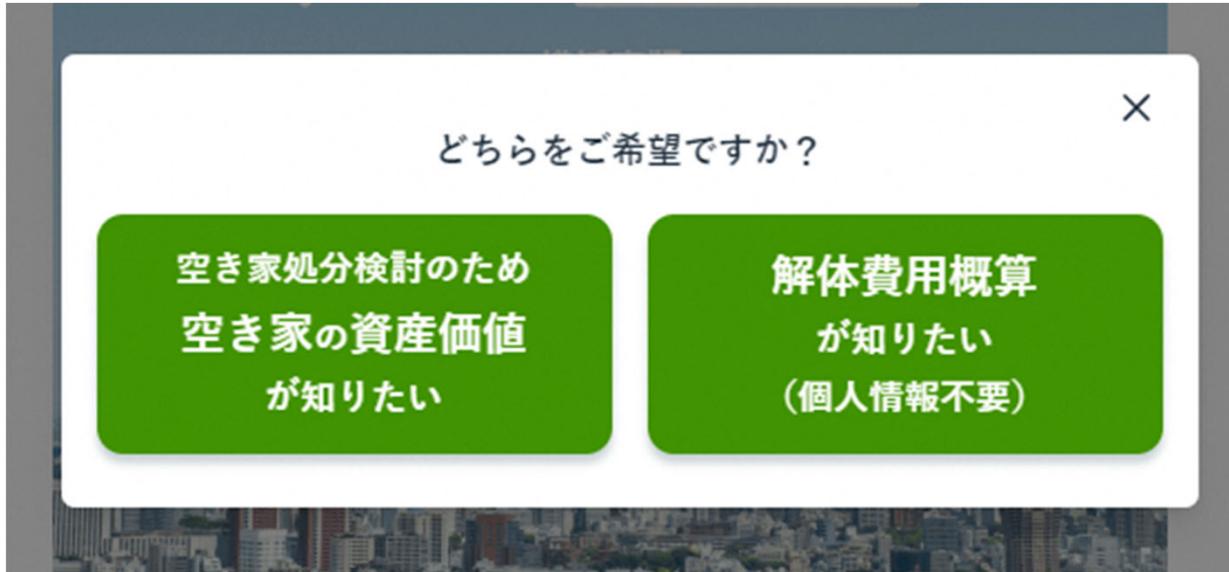
# 横浜市との新たな取組

全国初

- ・「横浜市版 すまいの終活ナビ」で費用の概算を算出  
→土地売却査定価格も分かり、所有者の意思決定を後押し
- ・解体の進め方に関するリーフレットで情報提供



# ■ 横浜市版 すまいの終活ナビ



- ・「土地の資産価値  
(解体費用+土地売却査定価格)」「解体費用の概算のみ」のうち希望の内容でシミュレーションできます

- ・結果画面では、横浜市の補助金制度等もご案内します
- ・HPやリーフレットよりアクセスが可能です



解体についての知識や経験・IT技術を活かして  
横浜市内の空き家所有者への価値提供・自治体DX推進に  
尽力して参ります



---

*City of YOKOHAMA*



# 期待する効果等

- 「横浜市版 すまいの終活ナビ」の活用により  
空家解体の検討をサポート
- 空家の解体が進み、**まちの安全性が向上**
- 土地の利用が促進され、**子育て世代などの呼び込みを期待**

中期計画 基本戦略

『子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ』

の実現